

整理番号 00430

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

製品名（化学名、商品名等）

High Vacuum Grease

高真空グリース

販売者情報

会社

LECO ジャパン合同会社

住所

〒105-0014

東京都港区芝 2 丁目 13 番 4 号

住友不動産芝ビル 4 号館

担当

SDS 担当者

電話番号

(03) 6891-5800 FAX 番号 (03) 6891-5801

製造者情報

会社

LECO Corporation

住所

3000 Lakeview

St. Joseph, Michigan 49085, U.S.A.

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

区分に該当しない。

ラベル要素

絵表示 なし

注意喚起語： なし

危険有害性情報： なし

注意書き：【安全対策】

産業衛生に気を配る。

【応急措置】

取り扱った後手を洗うこと。

【保管】

現地/地域/国の規則に従って保管すること。

【廃棄】

廃棄物及び残渣の処理は地方自治体の規則に従う。

3. 組成、成分情報

化学物質・混合物の区別 混合物

GHSによれば危険有害性成分は含まれていない。

4. 応急措置

吸入した場合	吸引した場合、空気の新鮮な場所へ移動させる。症状が現れる場合には医療機関で診察を受ける。
皮膚に付いた場合	水と石鹸で洗う。症状が現れる場合には医療機関で診察を受ける。
眼に入った場合	予防措置として水で目を洗浄する。
飲み込んだ場合	無理に吐かせようとしない。症状が現れる場合には医療機関で診察を受ける。水で口をよくすすぐ。
急性症状及び遅発性 症状の最も重要な兆候	目への直接に接触は一時的に刺激のおそれ。
医師に対する特別な 注意事項	支持療法及び対症療法をとること。

5. 火災時の措置

消火剤	耐アルコール泡消火剤、CO ₂ 、粉末消火剤
使ってはならない消火剤	火災を拡散させるので水噴射を利用しない。
火災時の特有の危険有害性	火災の際は健康に有害なガスが生成されることがある。
消火を行う者の保護	消火活動時には必要に応じて自給式呼吸装置を装着する。
一般的な火災の危険性	異常な火災や爆発の危険性は知られていない。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護 具及び緊急時措置	関係者以外を退避させる。十分換気する。清掃時は適切な保護具を着用する。個人保護具は SDS8 項参照
封じ込め及び浄化の方法及 び機材	クロス等で拭き取る。
環境に対する注意事項	環境への放出を避ける。

7. 取扱い及び保管上の注意

安全上の注意事項	十分換気する。眼や皮膚、衣服への接触を避ける。適切な保護具を着用する。使用後は手を洗う。産業環境に気を配る。
----------	--

安全な保管条件

陽気に密閉し混触危険物との接触を避けて保管する。

8. 暴露防止措置

許容濃度(暴露限界値)

入手不可

設備対策

適切な全体換気を行う。換気回数は状況に合わせる。暴露限界値が設定されている場合は密閉装置・局所排気その他装置により空气中濃度を暴露限界値以下に保つ。設定されていない場合も空气中の濃度を適切な濃度いかに抑える為に十分換気する。

保護具

眼/顔の保護

サイドシールド付き保護メガネまたはゴーグル。

皮膚の保護

手

適切な耐薬品グローブを着用する。

その他

適切な保護衣を着用する。

呼吸器の保護

換気が十分でない場合、適切な呼吸器保護具を着用する。

熱的危険

必要な場合、適切な熱保護衣を着用する。

一般的な衛生事項

取扱後、飲食、喫煙前の手洗いなど常に衛生に気を配る。

9. 物理/化学的性質

物理状態

形状 グリース

色 白色、半透明

臭い

なし

融点・凝固点

入手不可

沸点又は初留点及び沸騰範囲

入手不可

可燃性

入手不可

爆発下限及び爆発上限界/可燃限界

入手不可

引火点

>300 °C

自然発火点

入手不可

分解温度

入手不可

pH

入手不可

動粘性率

入手不可

溶解度

入手不可

n オクタノール/水分配係数

入手不可

蒸気圧

入手不可

密度及び/又は相対密度

入手不可

相対ガス密度	入手不可
粒子特性	入手不可

10. 安定性及び反応性

反応性	本製品は通常の使用/保管/輸送環境下では安定で反応性はない。
化学的安定度	通常の状態安定。
危険有害反応可能性	一般的な使用条件下では危険な反応は知られていない。
避けるべき条件	混触危険物との接触。
混触危険物質	酸化剤
有害な分解生成物	ホルムアルデヒド

11. 有害性情報

毒物学的影響	
急性毒性	入手不可
皮膚の腐食性/刺激性	入手不可
重篤な眼の損傷性/眼刺激性	入手不可
呼吸器または皮膚感作性	
呼吸器感作性	入手不可
皮膚感作性	入手不可
生殖細胞変異原性	入手不可
発がん性	入手不可
IARC Monographs. Overall Evaluation of Carcinogenicity	記載なし
OSHA 特定規制物質 (29CFR 1910.1001-1050)	記載なし
US. National Toxicology Program(NTP) Report on Carcinogens	記載なし
生殖毒性	入手不可
特定標的臓器毒性 (単回暴露)	入手不可
特定標的臓器毒性 (反復暴露)	入手不可
誤えん有害性	入手不可

12. 環境影響情報

生態毒性	データなし
------	-------

残留性/分解性	データなし
生態蓄積性	データなし
土壌中の移動性	データなし
オゾン層への有害性	入手不可
その他の有害影響	この製品による環境への悪影響（例えばオゾン層破壊、光化学オゾン生成可能性、内分泌かく乱、地球温暖化の可能性）は考えられていない。

13.廃棄上の注意

廃棄手順	内容物/容器の廃棄は地域/国/国際的規制に従い行う。
残余廃棄物/未使用製品	現地の規定に従い、処分する。
汚染容器	空の容器はリサイクルまたは廃棄のために、認可を受けた廃棄物処理業者に委託する。

14.輸送上の注意

本製品は DOT,IATA,IMDG において危険品として規制されていない。

15.適用法令

適用法令無し

16.その他の情報

参考文献	本製品の英文 SDS(210323) : LECO Corporation
	JIS Z7252 (2019) GHS に基づく化学品の分類方法
	JIS Z7253 (2019) GHS に基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法-ラベル、作業場内の表示および安全データシート
化学便覧	: 丸善
職場のあんぜんサイト	: 厚生労働省
NITE 化学物質総合情報提供システム	: 独) 製品評価技術基盤機構

作成：平成 28 年 12 月 9 日

改訂：令和 4 年 3 月 23 日（法令見直し、2019 年版 JIS 対応）

令和 5 年 3 月 30 日（英文 SDS 改訂に伴う見直し）

- * 記載内容は、現時点で入手できた資料、情報、データ等に基づいて作成しておりますが、必ずしも万全なものではなく、含有量、物理化学的性質等の数値は保証値ではありません。製品の取扱いには十分に注意してください。尚、新たな情報を入手した場合は、追加又は訂正することがあります。